

第1回岡山県がん診療連携協議会 がん看護部会交流会～認定看護師の活動をしよう～

アンケート結果

参加者74名

アンケート回収 55名

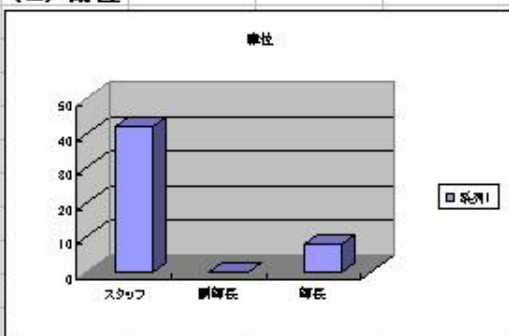
回収率74.3%

1. 所属について

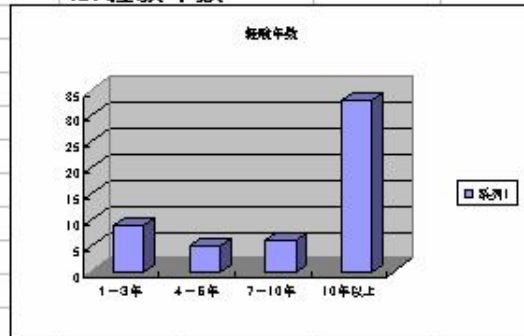
(1) 職種:

看護師 54名  
医師 1名

(2) 職位

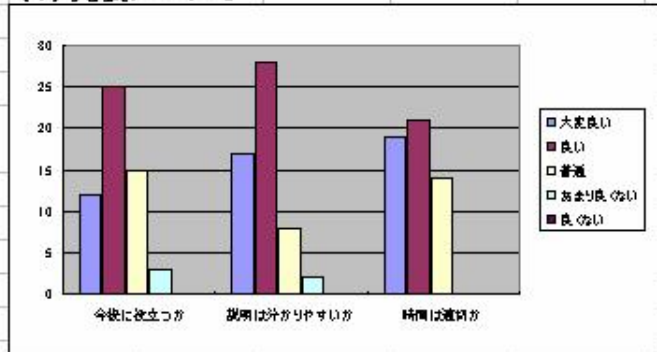


(3) 経験年数

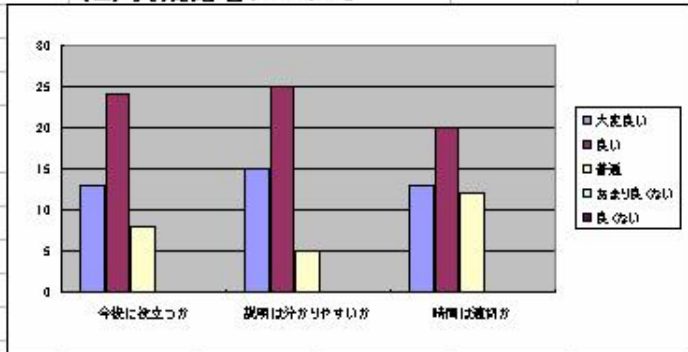


2. 交流会全般について

(1) 発表について



(2) 質疑応答について

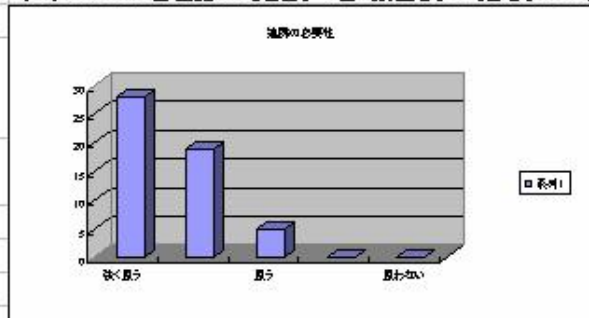


県北でのスペシャリストが育つことを強く願います  
大変な仕事ですが、患者さんの支えになってあげてください  
ぶっちゃけ話や本音を聞きたかった  
もっと活動内容、院内での活動、事例検討の内容等詳しく知  
りたかった(緩和ケア)  
がんの認定看護師にもいろいろな分野があると初めて知りました

もっとたくさん話を聞きたかった  
すばらしい意見をたくさん聞けてよかった

3. がん看護部会交流会につて

(1) 「がん看護」の施設・地域連携が必要だと思うか



これだけのかたに津山に来ていただき話を聞かせていただいたことで、みんな「できるのでは」と思う人が出てきているのではないかと喜んでいる

他病院での活動をもっと知ることができる研修があればうれしいです  
専門の医師、看護師、病棟が必要であるとあらためて感じた

(2) どのような連携・システムが必要だと思うか

こういった研修会を多く開催して欲しい。いい時間といい場所で活動されている場所が県南だから、県北にもおき、電話、パソコンなどで相談できると良いと思います。  
訪問看護ステーションのナースを集めての勉強会  
地域での在宅緩和ケアに携わる人たちが困ったときに気軽に相談できる窓口(スーパーバイザー)の存在  
これから認定を受けたいと思う方にとってとても有用な内容だったと思う  
各分野毎に、このような会が開催されてもいいなと感じた  
事例検討による看護師の質向上を図る  
岡山県南から治療を終えた患者の情報提供の中で、もう少し詳しく本人の意思決定の方向や患者家族の受け止められている内容、問題についての記録が欲しい。  
今回のような情報提供がもっとあればいいと思う。  
定期的な勉強会、講義

4. その他

参加者が少なかったもので、もう少し多くのかたが話を聞かれたら良いと思いました。  
認定看護師の役割はよくわかりましたが、転院した後の連絡先などがわかり、気軽に相談できたら患者のための緩和ケアがレベルアップするのだと思います。県南・県北が手をとり合うよう願います。  
第1回ということで、新たな企画ありがとうございました。認定看護師、専門看護師の違いもよくわかりました。